

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	電子物性工学特別演習第二		
英文授業科目名	Studies ?		
開講年度	2004年度	開講年次	
開講学期	前学期・後学期	開講コース・課程	博士後期課程
授業の方法		単位数	10
科目区分	電気通信学研究科-電子物性工学専攻-必修科目		
開講学科・専攻	電子物性工学専攻		
担当教官名	各指導教員		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
1年次から修了年次にわたって履修すべきもので必修である。それぞれの専門分野について各研究指導教官の指導を受けながら、高度な専門性を備えた研究者・技術者に必要な知見を修得するために、演習・討論を行う。

【前もって履修しておくべき科目】

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】

【授業内容とその進め方】
本専攻では、量子・物質工学特別演習第二の一部として、1年次学生には、「特別セミナー」が、2年次学生には「量子・物質工学特別実験第二の進捗状況の発表」が課せられる。「特別セミナー」は、各学生が専門に関連した分野のレビュー等を専攻内の学生に対して行うもので、専門能力の深化とともに幅広い素養を修得するためのものである。「量子・物質工学特別実験第二の進捗状況の発表」は、発表及び質疑応答を通じて、より完成度の高い博士論文作成を目指すものである。「特別セミナー」と「量子・物質工学特別実験第二の進捗状況の発表」の実施方法等については、ガイダンスや掲示により伝達され、指導教官による指導を受ける。

電気通信大学 平成16年度シラバス

【成績評価方法および評価基準】
発表等の内容、理解度、質問、討論を通じたその学生の達成度を勘案して評価する。

【オフィスアワー：授業相談】

【学生へのメッセージ】